

Pulmonary

肺結節

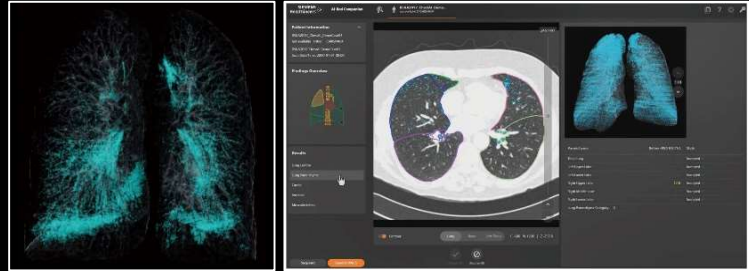
肺を自動的にセグメンテーションした上で肺結節を自動検出し、各結節の大きさおよび体積を自動計測する。結節の位置（肺葉単位）、2D/3Dの最大直径および体積の結果を提示。



Pulmonary

肺低吸収域※

各肺葉における低吸収域を特定し、5つの肺葉ごとおよび肺全体の低吸収域率を自動計算する。低吸収域を2D/3D画像上で色付けし、各計測結果および閾値設定に基づいた評価結果も提示。

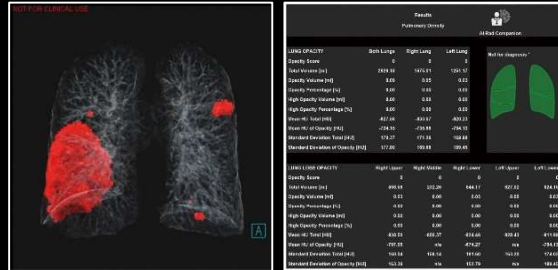


※-950HU前後に設定することで、肺気腫を示す肺低吸収域が正確に描出できると報告されている。(Wang Z, et al. Optimal threshold in CT quantification of emphysema. Eur Radiol 2013; 23: 975-84.)

Pulmonary

肺密度計測

肺および各肺葉を自動的にセグメンテーションし、それぞれの部位（肺領域、片肺、各肺葉）において肺密度計測を行い、肺密度が高い部位の体積、各部位での割合および平均HU値の自動計測結果を提示。



Cardiovascular

心臓

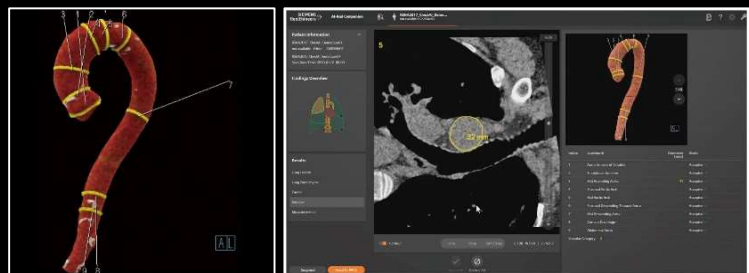
心臓および冠動脈石灰化部位の自動抽出・体積の自動計測を行い、石灰化部位の体積および閾値設定に基づき冠動脈石灰化の評価結果を提示。



Cardiovascular

大動脈

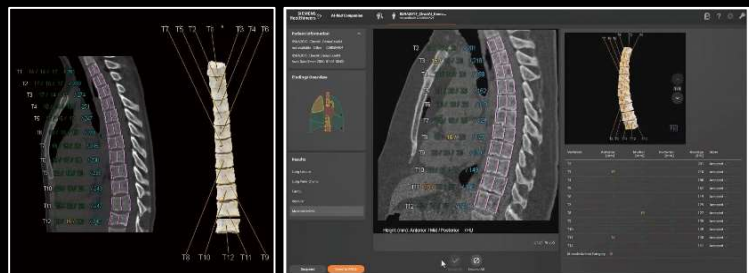
AHAガイドラインなどの学会基準に従った9箇所の大動脈径を自動計測し、ユーザーの閾値設定に基づいた大動脈瘤の評価結果を提示。



Vertebra

胸椎骨

各胸椎骨の自動抽出・ラベル付け・高さ計測と各胸椎骨での平均CT値（HU）を表示し、ユーザーの閾値設定に基づいた圧迫骨折の評価結果を提示。



提供：シーメンスヘルスケア株式会社